

## オンライン資格確認（オン資）について（R2.8.20）

北埼玉歯科医師会医保部長 島田顕

1. オンライン資格確認は令和3年3月から開始予定。（薬剤情報閲覧は令和3年10月開始）ほぼスケジュール通り、今月7月上旬から手挙げ方式で申し込みが開始となった。
2. 申込み等は原則「医療機関向けポータルサイト」を介して行う。  
※日歯の書面申込みは、Web 申込みが困難な日歯会員への日歯による救済措置である。  
（11.以降参照、日歯会員のみ対象）
3. **オンライン資格確認導入は義務（必須）ではない。**（オンライン請求と同列）
4. 令和3年3月から開始する、開始しないはあくまでも個々の会員の判断によるが、とりあえずはポータルサイトにアカウント登録しておくことも選択肢の一つである。  
（オン資とは関係なく、ポータルサイトから助成金情報等がメール配信されるらしいので、厚労省担当者はオン資を導入しなくてもアカウント登録を推奨）  
令和3年3月の開始以降でも、いつでも導入可能。
5. 現在オンライン請求を行っているかたについては、導入のハードルは低い！  
オンライン請求を行っていない場合（CD請求または手書きレセプト）では回線の準備等が必要である。オンライン資格確認にオンライン請求は必須ではない。レセコンない場合でもオン資導入は可能。
6. 厚労省の導入の見通し （配布資料に基づく）  
令和2年8月 整備開始 ～ カードリーダーの申し込み開始  
令和3年3月末 **医療機関の6割程度の導入を目指す**  
※オンライン請求は歯科では17%程度のためそれを勘案？  
令和3年10月 マイポータルを介して薬剤情報の閲覧開始（患者同意必要）  
令和22年3月 **医療機関の9割程度の導入を目指す**  
令和23年3月 **概ねすべての医療機関での導入を目指す**
7. 導入についての初期経費については医療情報化支援基金の補助金が使える。期限は令和5年3月設置完了分まで、申請は同年6月までの予定。  
診療所は導入経費（税込み）の3/4（補助金上限32.1万円=総額で42.9万円の3/4）
8. 顔認証付きカードリーダー（9.9万円相当）は無償配布される。  
（ポータルサイトから、または日歯の紙面での申し込みが必要）  
カードリーダーの無償配布については、今のところ期限はない。カードリーダーを受領しオンライン資格確認導入できなかった場合には全額返金（9.9万円）となる。
9. カードリーダーは**マイナンバーカード専用**で、健康保険証は読み込めない可能性が高い。また、**OSがWinX以前は非対応**（いずれも**レセコンベンダーに要確認**）

10. 通信回線は規格があるのでベンダーに要確認。
11. 令和3年3月開始時には公費負担や地方単独事業（医療費無償化事業等）については非対応だが、順次対応していく予定。（現行の受給者証の確認は継続して要確認）
12. 厚労省でも未定の部分が多く、今後随時周知していく方針のため、急ぐ必要はない。

〈日歯の団体申込み：書面申込み＝“紙申込み”に関する内容〉

1. 紙申込み（団体申込み）は日歯による独自の救済措置  
P Cを使えない場合にもオン資導入の道を開いておくために団体申込み（紙申込み）の道を敢えて作ったという考え方である。  
やはり原則は各歯科医療機関で申し込み（ポータルサイト経由）と考える。
2. 紙申込み（団体申込み）は日歯会員のみ対象。（郡市歯会の中の会員は対象外）
3. 次のステップの「オンライン資格確認の利用申請」以降は個人での対応となる。  
⑨つまり紙申請はカードリーダーの（無償）提供の申し込みまでとなる
4. 紙申込みについては「本年9月10日（木）目途に日歯から基金本部に申請書を送付する必要がある」とされています。（カードリーダー確保のため）  
埼玉の場合は8月末日締め切り予定。
5. 日歯ではオン資導入の担当は医療管理部だが、埼玉では医療保険部になっている。

〈オン資導入のメリットとデメリット〉

◆メリット

- ①医療機関で即時に資格確認が可能になる→診療所業務の簡略化及び資格過誤による返戻の減少
- ②資格過誤があった場合でも、支払基金等で最新情報への振替が可能
- ③患者の同意を得たうえで患者の薬剤情報・特定健診情報（医療保険のデータは不可）を閲覧できる。

ほか

◆デメリット

- ①導入に当たり初期費用の負担が生じる。（上限付きで総額の1/4までの補助あり）
  - ・レセコン改修      ・回線の準備      ・常時接続用P Cの準備
  - ・顔認証付きカードリーダーの準備（⑨無償配布となる）
- ②初期設定作業が必要となる
- ③（オンライン請求と同様に）数年毎に更新手数料を要する？
- ④新規に通信回線を導入した場合、新たに回線使用料が発生する
- ⑤停電の際は使用不可能

以下（8ページ）に日歯からの資料を添付しますのでご確認ください。

以上

令和2年7月6日より、社会保険診療報酬支払基金オンライン資格確認・医療情報化支援基金関係医療機関等向けポータルサイト

(<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/>) (以下、「ポータルサイト」という) が開設され、令和3年3月のオンライン資格確認開始に向けて具体的な準備がスタートいたしました。

**8月上旬より、顔認証付きカードリーダー（以下、「カードリーダー」という）** (<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/application/post-6.html>) **の申請が始まりました。**

**診療所は1台無償提供**となりますので、ポータルサイトより好みの機種を1台選択の上、申請いただくことになります。

なお、上記申請は原則Web上で行うこととされていますが、**日本歯科医師会会員歯科診療所においては、紙による申請も可能であり、**都道府県歯科医師会にご案内しているところです。  
郡市区歯科医師会もしくは都道府県歯科医師会が、紙の申請書を取りまとめ、支払基金本部へ送付し、カードリーダーを申し込むことができます。

カードリーダーを申し込まれた歯科診療所におきましては、引き続きオンライン資格確認用PCやネットワーク回線などのシステム導入工事の相談を行ってください。

社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

# 日本歯科医師会 会員専用紙申請

【申請者】

都道府県コード  点数表コード

医療機関等コード

保険医療機関等名称

開設者氏名

所在地 〒

電話番号

オンライン資格確認等顔認証付きカードリーダー提供申請書(診療所・薬局用)

「医療提供体制設備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」の2に規定される顔認証付きカードリーダーについて、同実施要領の「第5 事業を実施する場合の条件」の1及び2に規定される条件を理解した上で、同実施要領の「第7 申請手続き」の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

## 1 顔認証付きカードリーダー (必須)

メーカー名	製品名(型番)
<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 2 オンライン資格確認導入(予定)時期 (必須)

西暦  年  月 導入予定

## 3 レセプトのオンライン請求について

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし

※未導入 (導入予定あり) を選択された方

西暦  年  月 導入予定

## 4 電子カルテシステムの導入 (保険薬局を除く)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし

※未導入 (導入予定あり) を選択された方

西暦  年  月 導入予定

## 5 調剤システムの導入 (保険薬局)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし

※未導入 (導入予定あり) を選択された方

西暦  年  月 導入予定

\*都道府県コード・点数表コードは別添の一覧をご参照ください。

社会保険診療報酬支払基金理事長 あて

北埼玉歯科医師会  
の場合は申込みは  
島田までお問い合わせください。  
埼玉への申込期限は  
8/31です。

必須記入

別添一覧をご参照のうえ、ご記入ください

【申請者】

都道府県コード  点数表コード

医療機関等コード

保険医療機関等名称

開設者氏名

所在地 〒

電話番号

オンライン資格確認等顔認証付きカードリーダー提供申請書(診療所・薬局用)

「医療提供体制設備整備交付金実施要領」の「第2 交付対象事業」の2に規定される顔認証付きカードリーダーについて、同実施要領の「第5 事業を実施する場合の条件」の1及び2に規定される条件を理解した上で、同実施要領の「第7 申請手続き」の規定に基づき、下記のとおり申請します。

下記URLで公表される顔認証付きカードリーダーのカタログをご参照いただき、複数種類からご希望のメーカー・製品を一つご記入ください。  
<https://www.iryohokenjyoho-portalsite.jp/application/post-6.html>  
なお、顔認証付きカードリーダーはサイズとデザインに違いがありますが、どれを選んででも性能は同じものです。

記

## 必須記入

## 1 顔認証付きカードリーダー (必須)

メーカー名	製品名(型番)
<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 2 オンライン資格確認導入(予定)時期 (必須)

西暦  年  月 導入予定オンライン資格確認の開始予定は  
2021年3月です。

## 任意記入 3 レセプトのオンライン請求について

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし

※未導入 (導入予定あり) を選択された方

西暦  年  月 導入予定

## 4 電子カルテシステムの導入 (保険薬局を除く)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし

※未導入 (導入予定あり) を選択された方

西暦  年  月 導入予定電子カルテ3原則を満たすもの。  
無理に記入する必要はありません。

## 5 調剤システムの導入 (保険薬局)

☐ 導入している ☐ 未導入 (導入予定あり) ☐ 導入予定なし

※未導入 (導入予定あり) を選択された方

西暦  年  月 導入予定

記入不要

\*都道府県コード・点数表コードは別添の一覧をご参照ください。

# オンライン資格確認に使用する回線について

## オンライン資格確認の接続方法

- ① I P - V P N 接続方式と
- ② インターネット ( I P s e c + I K E )

接続方式の2つの方式があり、いずれかで接続が可能と考えられます。

### ① I P - V P N 接続方式の対応事業者

- ・ NTT東日本・西日本
- ・ 中部テレコミュニケーション株式会社 ( C T C ) ※予定
- ・ 九州通信ネットワーク株式会社 ( Q T N e t )
- ・ 光コラボレーション事業者等  
(光コラボレーション事業者とは、NTT東西から光回線を借り受けて提供するサービスです。)

### ② インターネット ( I P s e c + I K E ) 接続方式の対応事業者について

- ・ 株式会社 N T T P C コミュニケーションズ
  - ・ 株式会社 N T T データ
  - ・ 富士通株式会社
  - ・ 三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社
- ※ インターネット ( I P s e c + I K E ) 接続方式とは、インターネット回線に、上記「 I P s e c + I K E サービス提供事業者」のサービスを組み合わせて接続する方式です。

I P - V P N 接続方式もインターネット ( I P s e c + I K E ) 接続方式も対応できない医療機関については、非常に稀なケースと考えられますので個別相談となります。



## オンライン資格確認の導入に向けた 会員の皆様へのお知らせとお願い

1  
7月6日～

ポータルサイトが開設されました (<https://www.iryohokenjyoho-portal-site.jp/>)

- オンライン資格確認に関する情報を掲載しています
- 最新情報のメール配信、申込みの手続きをスムーズに進められます
- まずはアカウントをご登録ください

2  
8月上旬～

ポータルサイトで顔認証付きカードリーダーが申込みます

- 8月上旬より申込受付が開始されました
- カードリーダーは複数種類から選択可能です（性能は同一、メーカー、サイズ、デザインの違いのみ）

3

ポータルサイト（Web）での申込みが難しい方は紙媒体での  
申込みも可能です（日本歯科医師会会員限定）

- 日歯の会員は専用の申請書に記入し、所属歯科医師会（都道府県、郡市区）事務局に提出することでも顔認証付きカードリーダーの申込みが可能となりました

顔認証付きカードリーダーの申込みがお済みの方（上記1・2または3）は  
引き続きシステム導入のご準備をお願いします



- ご自身の医療機関の形態を踏まえ、下記窓口にご連絡いただき、オンライン資格確認用PCやネットワーク回線などのシステム導入についてご相談ください

A: 現在、レセコン・カルテコン等システムを一切導入しておらず、  
オンライン資格確認のみを実施予定の歯科医療機関

⇒①（将来レセックを導入することをお考えの方）

⇒②

B: 現在、NTTデータのレセコン「レセック」を利用している歯科医療機関 ⇒①


C: 現在、レセコン・カルテコン等を利用している歯科医療機関 ⇒②※

※NTT東日本・西日本より、ご利用中のレセコンベンダへ連絡・連携されます

### ① NTTデータ レセック問合せ窓口

 **0120-252-079** (<http://www.recec-asp.jp/>)

### ② NTT東日本・西日本「オンライン資格確認」導入相談窓口

 **0120-087-033**

(<https://business.ntt-east.co.jp/content/online-shikakukakunin/index.html>)

**Panasonic**  
BUSINESS

医療機関・薬局向け  
顔認証付きカードリーダー  
(マイナンバーカード対応)

ユニバーサルデザインを採用し設置環境での操作性を追求

5年間の無償保証※1



※1 有償修理となる場合もありますので、詳しくは機器と同梱される保証書をご確認ください。※複製転載禁止

# 1 医療機関、薬局等の受付を考慮したデザイン

高齢者にも見やすい7インチ大画面 / 車椅子での利用にも配慮した設計

# 2 世界最高水準のPanasonic 顔認証技術

マスクや眼鏡を付けたままでも認証OK / 空港・オフィスで1日10万人の利用実績

# 3 操作方法を画面表示やアラームでお知らせ

大切な個人情報（マイナンバーカード）の置き忘れ通知機能 / カードの表裏の置き間違えを検知可能

# 4 安全面にも配慮した設計

手袋でも画面操作可能（ウィルス対策） / 電源ON・OFFはリモート操作でいたずら防止

病院・診療所・薬局の受付での操作性を追求



高身長～低身長、車椅子での利用でも  
顔認証できます



メガネ・マスクを着用したまま  
(※に示す場合を除く) 顔認証できます

\*写真が不鮮明、マスクを深く着用等、顔の特徴が十分に取れない場合は認証できないことがあります

マイナンバーカード置き忘れ通知機能



カードの置き忘れを音と表示でお知らせする  
アラーム機能つき

顔認証付きカードリーダー（型番XC-STFR1J-MN）仕様諸元

項目	仕様	スペック
電気の仕様	入力電圧 消費電流	DC 12 V (TBD) 最大 3 A (TBD)
撮像機能（顔認証）	解像度 センサー	1920 x 1080 pixels カラー-CMOS
画像機能（写真）	解像度 センサー	1280 x 960 pixels カラー-CMOS
非接触ICリーダー機能	公的個人認証サービス対応 方式	J-LIS（地方公共団体情報システム機構）の適合性検証実施（予定） 7インチFTフルカラー液晶ディスプレイ アナログ抵抗膜式タッチパネル
表示部・操作部	解像度	800 x 480
外部 I/F		USB3.0（コネクタ形状 Type B）× 1
構造・サイズ	外形寸法 質量	W 160 (TBD) mm × D 150 (TBD) mm × H 280 (TBD) mm 2.3 (TBD) kg 付属品を除く
付属品		ACアダプター、ACコード、取扱説明書、USBケーブル（本体側：Type B、PC側：Type A）

※詳しくは下記のお問い合わせ先  
パナソニック システムお客様相談センター

0120-878-410 受付：9時～17時30分（土・日・夜間日は受付のみ）  
※本カタログ掲載商品は、税別価格です。税別価格に消費税を加えてください。税別価格に消費税を加えてください。  
ホームページからお問い合わせは <https://panasonic.jp/csr/csr/infocenter/>

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 住友不動産9階909号室

■ 製品の色は印刷物ですので、実際のものと若干異なる場合があります。 ■ 製品の仕様およびデザインは予告なく変更する場合があります。 ■ 本カタログ掲載商品は、税別価格です。税別価格に消費税を加えてください。税別価格に消費税を加えてください。 ■ 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。 ■ このチラシの記載内容は2020年5月現在のものです。

SSJ-JJ21003



顔認証付きカードリーダー

**PFU**  
a Fujitsu company

# Caora

複数の患者受付に対応可能、  
省スペースでコンパクトなオンライン資格確認用カードリーダー


**コスト  
ダウン**

1台のPCで複数台のカードリーダーをご利用できます  
導入してから5年間のセンドバック修理を無償で提供します

**柔軟な  
設置**

コンパクト&安定感のあるデザインで 小さなカウンターにも設置できます  
照明の影響を受けづらい構造により さまざまな環境でご利用いただけます

**簡単  
安心**

軽いタッチと見やすい画面で ストレスフリーな簡単操作！  
覗き見防止やマイナンバーカードの取り忘れに配慮した安心機能付き

変わらぬ想い、変えてゆく未来。

**特長**
**複数台接続が可能・センドバック修理費用込み**
**コストダウン**

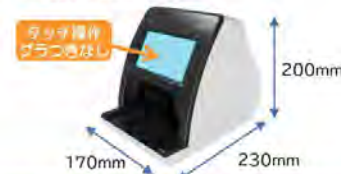
- PC導入コストを削減、医療カウンタで複数の患者受付が可能で待ち時間を短縮(※)  
(※) 別途、追加ライセンスの購入が必要です。
- センドバック修理費用込みで、運用コストを削減
- オンライン資格確認端末のOSはWindows® 10 Pro(Ver 1909)にも対応、既存レセプトコンピュータを活用可能


**照明の影響を受けづらい構造・コンパクトサイズ**
**柔軟な設置**

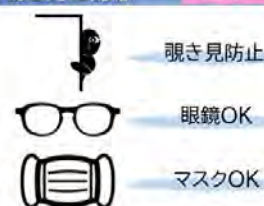
- 洞窟構造で、直射日光や照明の差し込みによるカードの読取りエラーを防止



- コンパクトかつ低重心の安定感


**軽いタッチと見やすい画面・手元の操作や顔写真の覗き見に配慮**
**簡単・安心**

- クリアで見やすい画面、スマートフォンと同様の軽いタッチ操作
- 左右からの覗き見を防止する画面フィルターを標準添付
- 画面表示とブザーでマイナンバーカードの取り忘れをお知らせ
- 眼鏡やマスクをしていても、顔認証が可能(※)  
(※) マスク着用時の状態、マスクの色や形状、マイナンバーカードの写真が不明瞭な場合、顔認証されないことがあります。


**製品仕様**

表示機能	5インチ タッチパネルディスプレイ(静電容量方式)、解像度 1280 x 720pixel
外形寸法(幅 x 奥行 x 高さ)	170 x 230 x 200mm
質量	2kg以下
電源供給	ACアダプタ
マイナンバーカード取り忘れ検知	画面表示とブザーでお知らせ
顔認証機能	眼鏡やマスクでも顔認証が可能(※1)
セキュリティ対策	覗き見防止フィルター(標準添付)、セキュリディバイス(取付機)
自動電源ON/OFF機能	オンライン資格確認端末(PC)と電源連動、または 指定した日時で自動で電源ON/OFFが可能
消費電力	20W以下
ハードウェア保守	導入後5年間のセンドバック修理込み
オンライン資格確認端末(PC) 対応OS	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC、Windows® 10 Pro(Ver 1909)
オンライン資格確認端末(PC) 接続仕様	・USB3.0(3.2 Gen 1: USB2.0下位互換動作)、USB2.0に対応(※2) ・1.8mのケーブル標準添付 ・Caoraは最大4台まで接続可能(※3)

(※1) マスク着用時の状態、マスクの色や形状、マイナンバーカードの写真が不明瞭な場合、顔認証されないことがあります。  
(※2) 本製品はオンライン資格確認端末と連動を行うため、お客様のネットワーク環境によりポートフィルターやIPルーティングの設定が必要となります。設定内容等、詳細は別途お問い合わせください。  
(※3) 別途、追加ライセンスの購入が必要です。

・Caoraは、株式会社PFUの商標です。  
・その他記載されている製品名などの商号・名称は、各社の商標または登録商標です。

**お問い合わせ先**

株式会社 富士通マーケティング  
公共ビジネス本部 官庁第二ビジネス統括部  
Caora販売窓口担当  
Mail [fim-caora-a@ml.fujitsu.com](mailto:fim-caora-a@ml.fujitsu.com)

**株式会社 PFU**

■横浜本社  
〒220-8567 横浜西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス  
インダストリープラザ2事業部

製品画像はCGです。仕様は予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

2020年8月 CA-001 A1 〰〰



# 3 再来受付機 × 診療費自動精算機のアルメックスだからできること！



マイナタッチ一体型



マイナタッチを既存の受付機に後付け



オンライン資格確認対応  
顔認証付きカードリーダー

## 仕様一覧

カラー	 
本体サイズ	W354xD170xH139 (mm)
本体重量	約1.5kg
電源供給	ACアダプタ(ひし形PSE認証)
表示ディスプレイ	8インチ静電タッチパネル 解像度1920x1080、24ビットフルカラー(1677万色)
外部インターフェース	USBポート: USB2.0 Type-A×2、microUSB×1 通信ポート: LAN(100BASE-TX/1000BASE-T)×1 映像出力: HDMI×1
資格確認端末対応OS	Windows10 Enterprise LTSC 2019/ Windows10Proでの動作検証済み
その他	音声スピーカー(4Ω3W/SPL95db)搭載 電磁波対策: VCCIクラスA認証相当 抗菌対策: SIAA認証相当の抗菌剤により筐体を加工 のぞき見防止フィルタによるのぞき見防止

※断りなく仕様および外観を変更する場合がございます。

マイナンバーカードで受付時の資格確認を  
簡単・安全・スピーディーに



**ALMEX** **U** メディコム事業部  
USEN-NEXT GROUP  
<https://www.almex.jp/mcu/>  
〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号目黒セントラルスクエア  
TEL: 03-6820-1439 / FAX: 03-6741-4648



お問い合わせ

■支店ネットワーク

札幌支店 〒050-0027 北海道札幌市東区北27条東16-1-31  
仙台支店 〒982-0032 宮城県仙台市太白区富沢1-5-29  
福岡支店 〒810-0886 福岡県福岡市東区3-28-24  
新潟支店 〒950-0844 新潟県新潟市中央区東1-2-3  
東京支店 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号目黒セントラルスクエア  
西東京支店 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号目黒セントラルスクエア  
横浜支店 〒224-0081 神奈川県横浜市中区磯子区大丸4-4-4 横浜西口ビル201  
名古屋支店 〒461-0879 愛知県名古屋市中区栄区大丸ビル39  
金沢支店 〒921-8028 石川県金沢市大丸ビル1-143  
大宮支店 〒353-0333 埼玉県大宮市東区大丸ビル4-10-3  
高松支店 〒761-8073 香川県高松市大丸ビル3025-16  
広島支店 〒733-0002 広島県広島市中区中丸4-4-7  
福岡支店 〒812-0007 福岡県福岡市東区東区1-4-5  
鹿児島支店 〒890-0034 鹿児島県鹿児島市1-18-50  
沖縄支店 〒900-0012 沖縄県那覇市2-22-10 オオハマビル1F

TEL: 011-789-3117 / FAX: 011-780-3113  
TEL: 022-307-5322 / FAX: 022-743-5272  
TEL: 019-613-6380 / FAX: 019-635-8505  
TEL: 025-291-9922 / FAX: 025-281-8866  
TEL: 03-6820-1521 / FAX: 03-6741-4648  
TEL: 03-6820-1522 / FAX: 03-6741-4648  
TEL: 045-530-2007 / FAX: 045-948-0902  
TEL: 052-982-8440 / FAX: 052-901-9905  
TEL: 076-291-5440 / FAX: 076-291-5488  
TEL: 06-6990-5030 / FAX: 06-6990-5029  
TEL: 087-814-5261 / FAX: 087-866-2032  
TEL: 082-880-6176 / FAX: 082-980-9001  
TEL: 092-409-2190 / FAX: 092-474-8587  
TEL: 099-255-9535 / FAX: 099-258-9039  
TEL: 098-943-7488 / FAX: 098-968-6766

■アルメックスネットワーク

高松支店・宇都宮支店・立川支店・千葉支店・横浜支店・静岡支店・松山支店

●画像は、はかりみ合致です。●カタログは実際の色とは、印刷の関係で多少異なる場合がございます。●仕様および外観図のため予告なく一部変更することがありますので予めご了承ください。  
●このカタログの内容は2020年8月現在のものです。

MC202008SQ



スペースグレイ



ホワイト

2021年3月(予定)からマイナンバーカードが  
健康保険証として利用できるようになります！



Sma-pa  
マイナタッチ

使いやすさを追求した本体設計とわかりやすい画面  
案内でも簡単に操作することができます。  
本体カラーは院内の雰囲気に合わせて「ホワイト」と  
「スペースグレイ」からお選びいただけます。



### オンライン資格確認ってなに？

オンライン資格確認は、マイナンバーカードのICチップまたは健康保険証の記号番号等により、  
オンラインで資格情報の確認ができることをいいます。

### マイナタッチ（顔認証付きカードリーダー）で出来ること

マイナタッチはオンライン資格確認を行う際に必要となる機器のことです。マイナンバーカードの顔写真データをICチップから読み取り、その「顔写真データ」と窓口で撮影した「本人の顔写真」と照合して本人確認を行うことが可能で、最新の保険資格を自動的に医療機関システムで取り込むことができます。また、独自機能としてオンライン資格確認のあとに、紙の公費医療券をはじめとした各種証明書を読み取れますので、有人窓口で対応する必要がありません。

### オンライン資格確認 6つのメリット



### 医療機関・薬局で変わる事

- 資格の確認を確実に行うことは、保険制度の基本です。オンラインで資格を確認することにより、医療機関・薬局の窓口で、直ちに資格確認が出来るようになります。保険診療を受けることが出来る患者かどうかを即時に確認することが可能となり、レセプトの返戻も減ります。また、窓口の入力の手間が減ります。
- 常時、支払基金・国保中央会とオンラインで接続されるため、支払基金・国保連合会で格納されている薬剤情報を医療機関・薬局に提供することが出来るようになります。

### メリット

- 保険証の入力の手間削減
- 来院・来局前に事前確認できる一括照会
- 限度額適用認定証等の連携
- 災害時における薬剤情報・特定健診情報の閲覧
- 資格過誤によるレセプト返戻の作業削減
- 照会番号によるレセプトコンピュータ等との紐付け
- 薬剤情報・特定健診情報の閲覧



### 患者様ご利用の流れ



### Sma-pa マイナタッチ だけの 特長



### 紙の公費医療券 各種証明書等の読み取り

「ひとり親家庭等医療証」や、「子ども医療費受給者証」  
「心身障害者医療費受給資格証」など

